

* 2009/3/27 改訂

第9号

今月のフェアリー詰将棋

- ・ 第8回WFPフェアリー作品展
- ・ OFM 第145回出題
- ・ 推理将棋第20回出題
- ・

結果発表

- ・ 第7回WFPフェアリー作品展
- ・ OFM 第144回出題
- ・ 推理将棋第19回出題
- ・
- ・

読み物

- ・ フェアリー煙詰総まくり 2
- ・

Fairy paradise

2009/3

はじめに

WFPと呼び名がよく似ている WBC の準決勝進出をかけた日本対キューバをを横目で見ながらこれを書いています、見事に勝利しました。これで4タビ韓国と・・・。一体何回対戦すればええんや～～と突っ込みたくなりますね。まあ最後の1回に勝てばいいのでしょうか。

そういえば花粉も飛んでますね～七郎さんは特にひどいようですが、私も実は花粉症です。十年くらい前に発症したのですが、当時は症状が重くてくしゃみと鼻水が止まらず周りになんか迷惑をかけてましたね。最近はかなり症状が軽くなりほとんど日常生活に影響が無いくらいになりました。特に対処しているわけではないのですが、慣れですかねえ～。

Fairy TopIX2008の発表も終わりホッとしていたらすぐに9号の発刊となりました。2月はあつという間ですね～

今月は読み物が「フェアリー煙詰総まくり」の2回目だけとなってしまいました。七郎さんの検討もまだ終わっていないようですし、太郎さんも多忙と言うことで「x4ccはいかに改装されたか」もお休みです。

誰か何か書いてくれませんか～

嬉しい話題と言えば、Fairy TopIX2008の短編の部1位を獲得した伊達悠さんが見事に大学に合格し、自粛していた詰将棋（フェアリー共）が解禁になったこと。これから作品や解答で誌上を賑やかしてくれる事と思います。またきつとWFPのために何か書いてくれるのではないかとともに密かに期待しています。

伊達さん復帰で詰備会も再開になります。

次回詰備会は、5月5日13:00～ 岡山県天神山文化プラザB1F練習室1にて開催されます。ゴールデンウィーク中でもありますし、高速料金も一律千円になりましたし、是非参加頂ければと思います。私も参加予定です。

詳細は伊達さんのブログに掲載されていますのでそちらをご覧ください。↓

戦う楽観主義のブログ

<http://ameblo.jp/okidokei/>

【 募 集 】

作品

フェアリー作品、PG、推理将棋はそれぞれの投稿先へ投稿下さい。

読み物

フェアリー詰将棋に関するものに限らず日常のことも研究物でも4コマ漫画からパロディ、イラスト、マイベスト10、自己紹介、何でもOKです。ページが埋まれば私は嬉しい？読者サロンのような感じで送っていただければと思います。

感想

第9号の感想、今後の要望、ご意見等なんでも結構です。是非メールにて私まで

皆様の反応が私の意欲に成りますので是非ご協力をお願いします。

読み物、感想の投稿はこちらまで

たくぼん：takuji@dokidoki.ne.jp

協力いただいている方々のHPアドレス

* ご協力感謝します

妖精都市

<http://www.geocities.jp/cavesfairy/>

詰将棋メモ

<http://toybox.tea-nifty.com/>

詰将棋おもちゃ箱

<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/>

Onsite Fairy Mate

<http://www.abz.jp/~k7ro/>

〔 作品投稿要項 〕

- 1) 作品投稿は随時受け付けています
- 2) ルールは不問です。フェアリー系ルールならばかしこでも可です(安南詰 etc)
- 3) FM 等で検討済みの場合はその旨を付記して下さい
- 4) FM 等で検討出来ない場合は検討の手伝いをします

〔 解答要項 〕

解答締切：平成21年 4 月15日

本作品展は、正式発表とし TOP IXの対象となります。また解答のコメントは結果発表にて掲載いたしますのでご了承下さい

作品投稿及び解答は

webfairyparadise_you@yahoo.co.jp

をお願いします

余詰・近況報告は

<http://circe-pro.cocolog-nifty.com/blog/>

で行っています。確認の上、解答下さい

ルール説明

【協力詰】

先後協力して最短手数で受方玉を詰ます

【協力自玉詰】

先後協力して最短手数で攻方玉を詰ます

【スタイルメイト】

王手は掛かっていないが、合法手のない状態

【安南】

味方の駒が縦に並ぶと、上の駒の利きは下の駒の利きになる

【強欲】

攻方、受方とも、駒取りの手があるときは、駒を取らない手を禁手とする。駒取りの手がなければ、駒を取らない手は有効

【キルケ】

- 1 駒が取られると最も近い将棋での指し始め位置に駒が戻される。戻せないときは持駒になる

- 2 キルケでは5筋の金銀桂香は最も近い復活位置が2箇所ある場合がある。このとき戻す位置の選択は取った側が行う
- 3 成駒は生駒として復活

【マドラシ】

同種の敵駒が互いの利きに入ると、利きがなくなる。但し、玉は互いの利きに入ることはできない

【Kマドラシ】

同種の敵駒が互いの利きに入ると、利きがなくなる。玉にも適用される

【Messigny】

- 1 盤上に置かれている双方の同種の駒（玉を含む。成駒は別種の駒として区別する）は、1手でその位置を交換出来る
 - 2 交換する時に駒を裏返すことは出来ない
 - 3 行き所のない駒や、二歩が発生するような交換は禁手
 - 4 x と y の位置にある駒を交換する着手を y / x で表す
- * 日本式：1手前と同一局面に戻るような交換を禁止する

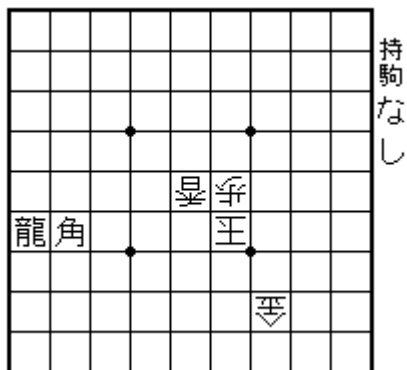
【前置き】

今期は途中経過を報告できず申し訳ありません。少しネット上で行っていたイベントに参加しており時間が余り取れませんでした。次回からはまた何時ものように行いたいと思います。後、今回から登場回数書くのを停止しようかと思ひます。増え過ぎると大変な事になりそうですので…御意見あればお寄せ下さい

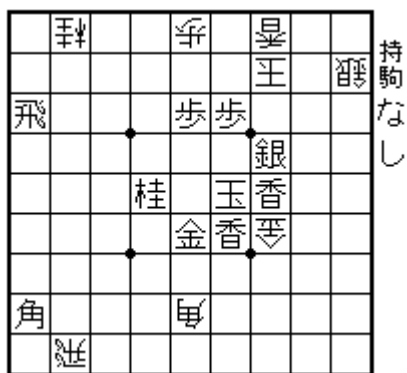
今回ですが、フェアリー・推理将棋共にルールに富んでいます。楽しめると思ひますのでゆっくりしてって下さい。難易度ですが第3以外は既に解図済みですが(強欲が解けない今日此の頃です…)それ程難しくはないと思ひますなお、推理将棋の部門ですが検討はしていますが色々危ないです……第1,2番はC+、第3,4番は手検討のみです。次回に続きます
なお、投稿もお待ちしていますwww

【フェアリー】

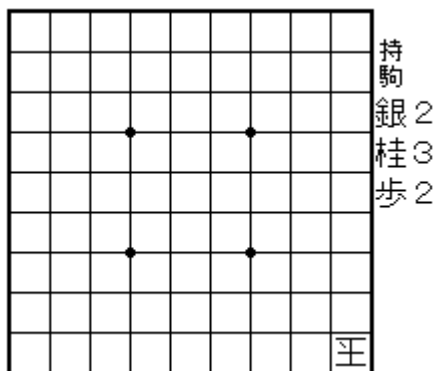
第1番 シン氏作 協力詰 5手@2解



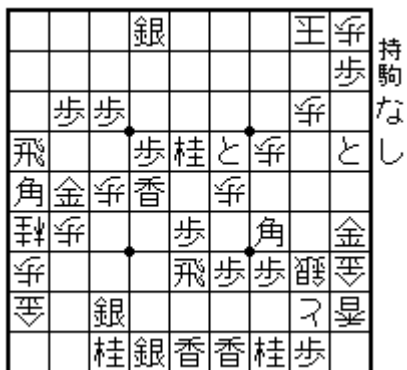
第2番 小峰耕希氏作
Kマドラシ協力自玉スタイルメイト 8手



第3番 神無七郎氏作 強欲協力詰19手



第4番 たくぼん氏作 強欲協力詰77手



第5番 洞江元太氏作
Messigny 協力詰 131手(日本式)



【推理将棋・PG 部門】

橘圭伍氏作

注：@以下がルールです

日和「ふと思った事があるんですけど…」
美雪「何でしょうか？」
日和「我々の推理将棋を発表している所はWFP
ですよねぇ？」
美雪「そうですね」
日和「WFP=Web Fairy Paradise ですよねぇ？」
美雪「そうですね」
日和「推理将棋って Fairy でない気が……」
美雪「言われてみればですけど？でも、発表
の場があるという事は良い事ではない
ですか？」
日和「そんな正論を言われても困るっす…
で、考えてみたっす」
美雪「まさか、推理将棋に妖精を導入しよう
と言う事ですか？某巨大 SNS 内で何方かが
やられていたような気がします？」
日和「でも、その後発表がないような？」
美雪「推理将棋でも、成禁・取禁・強欲等は扱
っているので一部 Fariy 的な要素もある
と考えては？」
日和「そう考えた事もあるっすけど、納得出来
ないのでとりあえず作って見たっす！

【第 1 問】

- 1) 7 手で詰んだ@マドラシ
- 2) 王手が 3 回あった

美雪「成程。7 手で作って見たんですね。他の
ルールだとどうですかねぇ？」
～数分後～
美雪「マドラシ→キルケにしても完全ですね

【第 2 問】

- 1) 7 手で詰んだ@キルケ
- 2) 王手が 3 回あった

日和「成程っすね！気付かなかったっす！
あつ、先輩御兩人どうもっす」
鏡「何の話をしてるの？」
美雪「推理将棋に Fairy ルールを組み込むとど
うなるかという話です。で、試作品がこ

の 2 作ですね」

泉「う～む。成程。私も何か創ってみよう」
鏡「じゃあ、私も何か作ってみようかな」
～数十分後～
泉「とりあえず、これでどうかなあ？」

【第 3 問】

- 1) 9 手で詰んだ@マドラシ
 - 2) 止めは両王手だった
 - 3) 後手は 2 手目に初めて金を動かした
- * 両王手：2 つ以上の駒で王手が掛かっている
状態

鏡「私はこんな感じの作品だけど……
ちょっと危ないかな

【第 4 問】

- 1) 9 手で詰んだ@安南+打歩詰
- 2) 先手は同じ筋の手を連続で指さなかった
- 3) 後手は同じ筋の手を連続で指さなかった
- 4) 端の手はなかった

日和「おっ、流石先輩方創作が早いつすね。解
くので少し時間を…」
美雪「そうですね」
～数分後～

日和「両者、ルールを利用っすね。成程っす」
美雪「少し強引な感じもありますが…即席なので
仕方ないですね」
鏡「でも、変身系は余詰やすそうだよねぇ？
相性は良さそうだけど」
泉「だねえ。非変身物だと通常と区別をつける
のが意外に難しいかも…」
日和「少し創作合戦でもしないっすか？一ヶ月
後迄に一人一作と言う事で…ルールは不
問。複数解も可とかで」
美雪「良いですね。泉さんと鏡さんはどうです
か？」
泉「いいよ～」
鏡「いいね」
美雪「では、一ヶ月後に」

詰将棋メモ

推理将棋第20回出題

将棋についての会話をヒントに将棋の指し手を復元するパズル、推理将棋の第20回出題です。はじめての方は
どんな将棋だったの？ - 推理将棋入門
(http://toybox.tea-nifty.com/memo/2007/05/post_53f2.html) をごらんください。

解答、感想はメールで2009年3月20日までに TETSU まで (omochabako@nifty.com) メールの題名は「推理将棋第20回解答」でお願いします。
全解答者から抽選で1名に賞品リスト (<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/tenji/shohin.htm>) からどれでも一つご希望のものをプレゼント！

推理将棋第20回出題

担当 タラパパ

推理将棋の普及には、覚え易い条件の作品が必要だとして、まささんが提唱されたのが、「手数+1条件」だけで全手順を限定させる作品。困難な条件ですが、7手から21手まで既に100局に迫る勢いです。「手数+1条件」3題、上級だけは少し難しいかもしれません。

20-1 初級 タラパパ作

金頭には不成が定跡 9手

あっさり秒殺してください

20-2 中級 渡辺秀行作

角成は何処？ 9手

「角上成」が最終手でなければ3手目までは確定。あとの6手は？

20-3 上級 ミニベロ作

$3 \times 3 = 9$ 9手

5筋から外れない玉を詰める最終手はどの筋？

20-1 初級 タラパパ作

金頭には不成が定跡 9手

「おいおい、隣の将棋は9手で詰んじゃったよ」

「2枚の金頭にそれぞれ不成か、あれが最近の定跡なの？」

(条件)

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 2枚の金頭に不成があった

20-2 中級 渡辺秀行さん作

角成は何処？ 9手

「さっきの将棋どうなった？6段目の角が角上成と動いたところまでは見たんだけど」

「それから手が進んで、9手で詰んだよ」

(条件)

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 途中で、6段目の角が「角上成」と移動した

20-3 上級 ミニベロさん作

$3 \times 3 = 9$ 9手

「昨日の9手で詰ませた将棋は会心の一番だったよ」

「三つの奇数筋に3手ずつの着手だったそうだね」

「その勢いで今日も勝とうと思ってね」

「ちょっと、何処へいくの。そこは将棋道場じゃなくてパチンコ屋さんだよ」

(条件)

- ・ 9手で詰み
- ・ 三つの奇数筋に3手ずつ着手

開催日 : 2009 年 3 月 15 日 (日)
 解答締切 : 2009 年 4 月 4 日 (土)
 解答発表 : 2009 年 4 月 5 日 (日)

神無七郎 作
 協力詰 61 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
							銀	銀	二
					金	桂	桂	桂	三
				金	香			香	四
			香	香					五
		王	王			歩	王		六
		王	王		歩	王			七
				王	王				八
	王	角	王						九

持駒 歩16

【ルール説明】

協力詰 (=ばか詰)

先後協力して最短手数で受方の玉を詰める。

本作の解答を E-mail で管理人まで送ってください。(janacek789@ybb.ne.jp)

【本サイトへのメールについて】

解答や感想など、本サイトにメールを送っていただくときに、メールの件名に次の単語のうち一つ以上を入れるようにしてください。

「OFM」(小文字でも可)、「解答」、「感想」これらの単語を件名に含むメールが迷惑メール扱いされないよう設定しました。確実にメールが届くよう、ご協力をお願いします。

【コメント】

どこの世界にも多作家と呼ばれる人はいるもので、フィンランドの指揮者兼作曲家のレイフ・セーゲルスタムという人は、交響曲を 200

曲以上書いているそうです。しかも過去形の「書いた」ではなく、現在進行形の「書いている」です。彼は 1944 年生まれで現役バリバリであり、今なお年 30 曲という驚異的なペースで交響曲を量産しています。このままのペースで行けば遠からず 300 曲を越えるでしょう。

「交響曲の父」ハイドンでさえ交響曲は 104 曲 + α ですから、これは破格の数値です。

ここで問題になるのは私たちにはこれを聴く手段がないということです。交響曲を演奏するにはそれなりの人手が必要で、指揮者といえども強権を発動して演奏・録音させることはできません。調べてみると彼の初期の交響曲(それでも既に 20 番あたり)は CD で入手が可能なようですが、大半の曲は耳にすることができません。

むかし「月に置かれた詰将棋は生きているか死んでいるか」という議論がありました。解答者の存在しない詰将棋が存在していることになるかどうか、というのがその設問の趣旨ですが、セーゲルスタムの交響曲の大半も演奏者・鑑賞者が存在しない状況に置かれています。

ただし、ひとつ重要な点を見落としてはいけません。セーゲルスタムの交響曲は、たとえ誰一人演奏しようとしなくても、たとえ誰一人聴こうとしなくても、確実にセーゲルスタム本人の頭の中では鳴り響いているはずなのです。偶然性の音楽等の特殊な技法で作られた場合は別ですが、作曲家が曲を作るとき、常に一人は演奏者・鑑賞者(=作曲者本人)がいます。これは詰将棋も同様です。たとえ解答者がゼロでも、鑑賞してくれる人がゼロでも、あなたの頭の中でその詰将棋が生きている限りその詰将棋は死にません。

とはいえ、やはり自作が自分以外誰からも顧みられないというのは淋しいものです。詰将棋作家は自分の頭の中以外でも自分の詰将棋が生きられることを望んでいるのです。ですから——本作にもぜひ解答をお寄せください!(←延々長文で引っ張っておいて結局それかい!)

担当 神無七郎

第 7 回 WFP 作品展結果 担当 紅月花煉

まずは前年（第1～5回迄）の解答者成績からになります。全33題の発表があり、12名から解答を頂きました

- 1 位 神無七郎氏【全題正解】
- 2 位 たくぼん氏【全題正解（仮）】
- 3 位 真T氏【31題正解】
- 4 位 香箱氏【30題正解】
- 5 位 竹野龍騎氏【9題正解】
- 6 位 赤土陽一氏【4題正解】
- 雲海氏【4題正解】
- 高坂研氏【4題正解】
- 小峰耕希氏【4題正解】
- 志賀友哉氏【4題正解】
- シン氏【4題正解】
- 冬眠蛙氏【4題正解】

解答者の皆様有難うございました。今後も宜しくお願いします

色々な事に手を出している為に忙しくなってきました。今までのように1,2日で作稿は厳しくなっています。今後は15日の締切後、3日程度で完成させて19日に送信を目標にしたいと思います。それに伴い、問題数の調整等も行っていきたいと思います

では、今月の成績からです

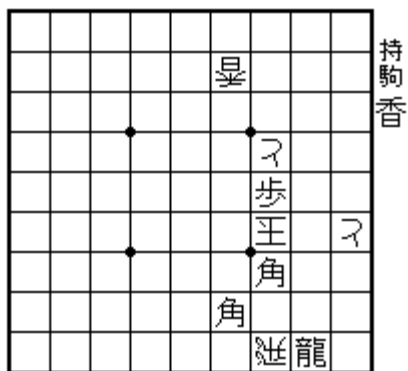
解答者数：5名

3題正解者：雲海氏 神無七郎氏
隅の老人B氏 たくぼん氏

1題正解者：志賀友哉氏

強欲はやはり解きにくかったみたいです
担当者コメントは、ほぼ担当の短評になります
す。暫くはこんな感じになるかもしれません…

第1番 たくぼん氏作 安南協力詰5手 C+



【作意】

25龍 同と 38香 26玉 36角 迄5手

【作者コメント】

初手を入れるため初形にしわ寄せが…。

【担当者コメント】

本物と偽物両方の角で逃げ道を防ぐ両王手がポイント。初手も色々出来そうで指しにくい

【短評】

志賀友哉氏：きっと両王手だろうと思ってあらぬ方向へ追い出していました（実際両王手で良かった…）龍捨てが好手と書くと通常ルールみたいですね

雲海氏：詰まし方がなかなかわからず、苦労しました。この両王手はお見事です。初めて見ました。

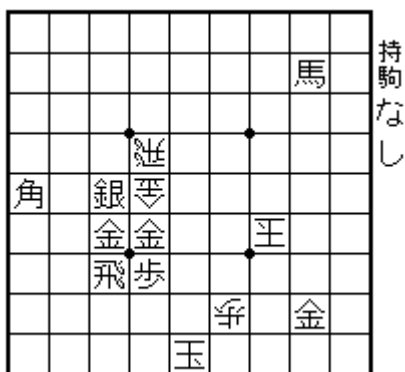
隅の老人B氏：見事！、決まったぞ、両王手。

安南特有の指し手がいっぱい

たくぼん氏：協力詰らしからぬ捨駒の初手がどれだけ利いているのか解答者の反応が楽しみです

神無七郎氏：本物の角と偽の角で両王手。事前準備の25龍は難手ではありませんが、適度に紛れを持たせていて効果的な導入になっていると思います

第2番 たくぼん氏作 最悪詰35手
C+(27手以降)



【作意】

27金 47玉 37金 同玉 55馬 46香 同馬
同玉 47香 57玉 56金 同玉 66金 57玉
56金 同玉 76飛 66桂 同飛 同金 68桂
57玉 66銀 同飛 56金 同飛 84角 75金
同角 66金 同角 同飛 56金 同飛 58金
迄 35手

【変化】

初手37金は同玉以下2手早い

9手目56金は、同金47香同玉66歩57歩同飛同玉
68角67玉77金迄早い

【作者コメント】

詰上がりが地面に落ちたりんごのあぶり出し。
そう見えるかどうかは不明（笑）

【担当者コメント】

作者コメントの落ちた林檎のあぶり出し…これ
に関して、担当は全くそのように見えなかった
ですww

【短評】

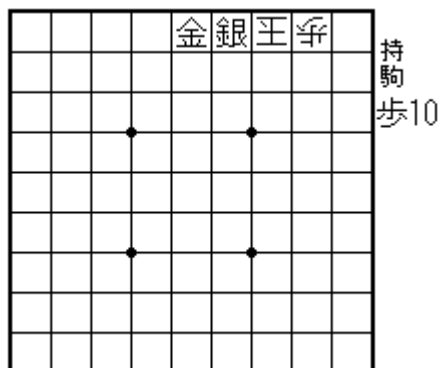
雲海氏：最悪詰を解くのは初めてなので、あま
り自信はないです。命名のココロは玉に他の駒
がくつつくからでしょうか？

神無七郎氏：万有引力……ということは詰上り
はリンゴ？ それともリンゴの種？12手目47玉
の紛れに少し誘われましたが、同玉と決めてか
らは筋に入ったのが分かりました。金の打ち場
所をなくすよう玉の周囲を埋め立てていく手順
は、他の駒でも応用が利きそうですね

志賀友哉氏：27金47玉37金同玉55馬46香？同馬
同玉47香57玉56金47玉？……解けません
でした。合駒が全然読めない……最悪慣れし
ていませんね

隅の老人B氏：序と収束が難しい。最後の最後
まで、飽きさせない手順が続く。詰上がり図も
面白い。何を創らせても巧み。たくぼんさんに
脱帽、最敬礼

第3番 神無七郎氏作 強欲協力詰 57手 C+



【作意】

32歩 42玉 43歩 同玉 52銀生 32玉
41銀生 43玉 52銀生 42玉 43歩 31玉
41金 32玉 42歩成 33玉 34歩 同玉
43銀生 33玉 34歩 22玉 32と 11玉
21と 同玉 22歩 同玉 33歩成 同玉
42銀生 32玉 33歩 21玉 31金 22玉
32歩成 23玉 24歩 同玉 33銀生 13玉
22銀生 12玉 13歩 23玉 33と 24玉
23と 同玉 24歩 22玉 23歩成 31玉
32歩 21玉 12歩成迄 57手

【コメント】

金銀の横這い。本当はもう一回くらい繰り返した
かったのですが、余詰が強力で断念し、初形
曲詰っぽくまとめました

【担当者コメント】

毎回の事なのですが収束が見えず…
金銀を温存する事を考えすぎました。初形も序
盤の手順も綺麗です

【短評】

雲海氏：やっぱり収束が難しかったです。金も
銀も消えるとは驚きました。

隅の老人B氏：詰み上がりの場所は1筋と予
想、持駒の歩は豊富。持ち時間は無限大、なん
とかなるさ、とにかく右辺へ追いましょう。

段々、右辺へ、持駒の歩も消えて行く。
はたして、これで良いのかしら、不安感が満ち
てくる。最後に銀金を取らせての追い落としと
は！どうして、こんなに上手に創れるの。

いつも、七郎作でそう思う
たくぼん氏：11玉と逃げるところと収束で悩み
ました。金も銀も取らず収束は驚きです。詰上
りもきれいな菱形で完成品ですね

【総評】

たくぼん氏：私が投稿しなかったら1作だった
のか。毎月投稿しないとやばいと言う感じにな
っているのが怖い（笑）

神無七郎氏：今月は2作だけ解けば良いので解
答は楽でした。しかし第2番が Worst1.exe で全
検できないのは、ちょっと情けないですね。
どこかでまとまった時間を取って、改良に取り
組まないと…

Onsite Fairy Mate 第144回出題解答

開催日 : 2009 年 2 月 8 日 (日)
 解答締切 : 2009 年 3 月 7 日 (土)
 解答発表 : 2009 年 3 月 8 日 (日)

小林看空 氏作

Isardam協力自玉詰 8手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
		王							三
									四
									五
									六
									七
		王							八
									九

持駒 飛角

【ルール説明】

Isardam (タイプA)

同種の敵駒の利きに入る手を禁止する。
 成駒と生駒は別の駒として区別する。
 以上の条件は王手の概念にも適用され、玉を取ると同種の敵駒の利きに入る場合は王手とみなさない。

協力自玉詰 (=ばか自殺詰)

先後協力して最短手数で攻方の玉を詰める。

【手順】

28角 84玉 88飛 24飛 39角 73玉 28角
 同飛生 まで 8手

小林看空 氏作

Isardam協力自玉詰 8手 (詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
		王							三
									四
									五
									六
									七
	飛	王					王		八
									九

持駒 なし

【解説】

タイプAの Isardam の特徴は、王手を掛けた駒と同種の駒を玉に利かせる受けがあることです。ただ、この種の受けはかなり脆弱で、その駒の利きで守られた「安全地帯」から玉が動けない状況も生み出します。

(Isardam 作品の紹介の最後の例を見てください。)

ところが本作では、自分の駒が脆弱な受けしか提供しないだけでなく、むしろ足を引っ張る事態が発生します。詰上り図を見てください。88飛は28飛による王手を防いでいない(78飛生は防いでも、78飛成は防いでいない)上に、78王が一步でも飛筋を外れると攻守双方の飛が互いに直射する反則になってしまいます。68王とする手も依然として王手状態を解消できないので、78王はどこにも動けません。つまり、これで詰みです。

本作はこの最終形が狙いで作られた作品ですが、味方の足を引っ張る以外何の役目も果たしていない攻方の飛と、4手目にちゃんと玉を守った受方の飛が好対照を成していて、この手筋の第1号局というだけではなく、手筋の模範的な応用例にもなっていると思います。

また、このルールは元々チェスプロブレム

から輸入されたルールなのですが、通常のプロブレムに Isardam を加えただけでは同様の手筋を実現できないのも面白いところです。チェス盤は成れる地域が相手側 1 段目だけで、しかも成れる駒は Pawn だけなので、そのままでは本作と同じ状況が作れません。その意味で、本作はチェスと将棋という「異文化」をミックスしたことにより生まれた、ハイブリッド手筋の好例と言えると思います。

【正解者及びコメント】

(正解 4 名、感想 1 名：到着順)

瘋癲老人さん

詰め上がりを探索してこんな詰め上がりしかないと判ればそう難しくはないですが。それでも 37 角、46 飛合から考えてしまいます。28 角が意外な好手でした。

☆ 自玉詰系の短編で「一見何も役にたたなそうな手」を入れるのは難しいので、この 28 角・84 玉の 2 手はとても効果的ですよね。玉と角のスイッチバックという「形式」だけでなく、「意味」を考えてもこの 2 手は重要だと思います。

小峰耕希さん

過去作を眺めて漸く、飛で挟みつければほぼ詰んでる事に気が付く。角を 4 6 → 5 7 → 6 8 と使って失敗したりしましたが、往復運動で解決。僕が数日で解けたので決して難解作ではないですね。本局の値打ちは、今後この挟み撃ちの筋を、「Isardam (A) の基本手筋及び強力な余詰筋」にしてしまう事でしょうか。僕の場合幸か不幸か昨年の解答成績を超えるのは簡単なので(笑)、出来れば OFM 通算成績で須藤さんを抜く辺りまでは行きたいです。

☆ 小峰さんは第 136 回以来の解答復帰ですね。須藤さんの復帰がなければ、あと 3 回で氏の通算成績に追いつくので、ぜひ頑張って目標を達成してください。

さて、本作が難解かどうかは微妙ですね。解ける人は解けるけど、解けない人は全然解けないタイプの作品だと思います。概して若い人の方が良く解けるようなので、ペンネーム解答者の年齢を推測するのに良い例題かも…

花井秀隆さん

飛で先手玉をはさむのは少し考えてわかりましたが、37 角～48 角の順ばかり考えてしまい、角を往復させる手順がなかなか見えませんでした。

☆ 花井さんは本サイト初解答。(「氾濫」に解答を戴いたことはあります。)やはり若い人たちが出てこない、詰将棋界は盛り上がりません。若いうちは特に同年代の詰将棋マニアから刺激を受けることが多いので、次の洞江さん共々、切磋琢磨して大いに活躍して欲しいと思います。

洞江元太さん

後輩の H 君が解けたと言っていたので、意地でも解かなくてはと思って解図しました。1 度見たら一生忘れられないという詰上りと書いてあったので、はっきり言ってもっとグロテスクなものを想像していました(笑)。思っていた形よりずっと普通でした。

☆ 洞江さんも本サイト初解答。(「氾濫」に解答を戴いたことはあります。)それにしても、若い人はやっぱり発想が柔軟ですね。この詰上りを普通と言っている辺り、将来が楽しみです。後輩の H 君(伏字にした意味がなくなってしまうましたが)共々、どんどん解答や創作を行って詰将棋を盛り上げてください。

たくぼんさん(感想)

OFM 出題 144 回出題 ギブアップです。詰上り、先手 88 (98) 飛 78 玉型で 48 角、同飛生と言った筋のように思うのですが、どうしても手順が構築できませんでした。何か盲点に嵌っているのかなあ。残念。

☆ たくぼんさん、無念の白旗解答！
詰上りは見抜いていたのに、飛を合駒で発生させる筋に囚われてしまったようですね。飛の発生にも Isardam を使うのが重要なポイントでした。

☆ 今回は初解答2名とたくぼんさんの無解という、予想外の結果となりました。普段出題している作品と大きく傾向が異なる作品を出題したのが要因でしょうか。次回は割と普通の作品を予定しているので、常連さんも一見さんも正解のチャンスがあると思います。

(2009.3.8 七郎)



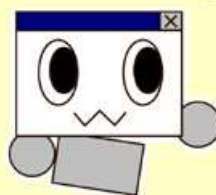
g

伊達 悠

ねえねえ窓太
伊達 悠って
何？



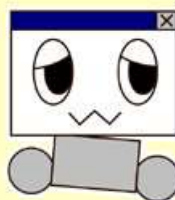
ユーザー登録のこ
とですよ



え～そうなの？
もっと面白いも
のかと思っていたのに



そんなこと言われ
ても困りますよ



<http://crocro.com/>

詰将棋メモ

推理将棋第 19 回出題解答

担当 タラパパ

出題日 : 2008 年 2 月 6 日

解答締切: 2009 年 2 月 20 日

19-1 初級 はらたっとさん作

秘密の外周SHOW 10手

「さっきの隣の将棋はあっけなかったね。」
「10手で終わったヤツだろ。後手は将棋盤の外周の着手しか

なかったのに最後は持ち駒なしでピッタリ詰んじやった。」

「先手は安い駒から動かしているからダメなのかな？」

(条件)

- ・ 10手で詰み
- ・ 後手の着手は外周のみ (1筋、9筋、1段目、9段目)
- ・ 最後は持ち駒なし
- ・ 先手は価値の安い駒から順に動かした (安い順: 歩香桂銀金角飛玉)

出題のこぼ (担当 タラパパ)

余計な駒を取らずに外周だけで攻められる駒といえバ?

推理将棋 19-1 解答 担当 タラパパ

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	一
	飛								二
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩		三
								歩	四
									五
				歩					六
歩	歩	歩	歩		歩	歩	歩	歩	七
	角	銀			金	飛			八
香	桂		銀	玉	王	銀	桂	香	九

持駒 なし

▲5六歩、▽1四歩、▲7八銀、▽1三角、
▲4八金、▽7九角成、▲3八飛、▽6九馬、
▲4九玉、▽5九金 まで10手で詰み

「外周のみ」が今までにない条件。言葉の示すニュアンスから、角を使うことを予想すれば素直に解けそうなので初級としました。

手順中の78銀がいわば遊び手。この遊び手は入れる必要もないのですが、ただ取るだけで持駒に残る銀を、わざわざ逃がしてあげたくなる作者の気持ちも判る。ラーメンに、ちょっと胡椒をふりかけてみたというところでしょうか。但し、入れて味がよくなるのかどうか、ここは微妙なところでした。

たくぼん 「面白い条件で考えてみようという気になりますね。トップには最適。」

■面白い条件も技のうち。「あれ？」と食いついてくれたら作戦成功です。

渡辺 「外枠という発想が面白いですが、9段目ばかりの手で詰む形を想像すれば自ずと手が決ってきますね。ところで

9手で詰み。先手の着手は外枠のみ。後手は安い駒から順番に指す。

9手で詰み。先手の着手は外枠のみ。2手目は72の着手。

でも余詰はないと思います。先手78銀の無駄手も味があって良いですが。」

■9手案はもちろん作者も考えた上でした。

リーグ戦ファン 「「安い順」で数多ある手順前後を解決すると共に、69金打までの詰みを回避しています。そもそも9手で実現できる筋を、「持ち駒なし」で一手増やしたのが工夫ですが、単純に9手問題にすると、余詰があったんでしょうか？」

■作者はこの無駄手に面白味を見出したのでしよう。ところで、69金までの詰みが見えない(;;

はなさかしろう 「外周というのは面白いアイデアですね。3手目の78銀が不思議な感触でした。」

■外周条件は、恐らく推理将棋に初めて持ち込まれたアイデア。

S. Kimura 「7九角成が見えれば簡単でした。ただ、「安い駒から順に」という条件から、安い駒から高い駒へ順番に（例えば、歩→香→桂→・・・のように連続して）動かさなくてはならないとも読めるので、間違っていないか心配です。」

■「それ以前の着手よりも安い駒を使わなかった」といった表現が優りましたか。

高坂 研 「”盤の縁だけ”という条件がかなり強い制限になっていて、そんなに難しくはなかった。」

■よほど天邪鬼でない限り、”盤の縁だけ”と謳って、端の筋だけということはありませんものね(^_^)

竹野龍騎 「第一感は飛でした……。」

■飛車で詰めるには、24歩と塞ぐ一手が足りないですよ。

○術師 「最初は後手飛車を使うのかと9筋で考えましたが、手数が全然足りませんでした。後手の手順が気持ちよく捌けるのに対し、先手の手順が何となく気持ち悪いのがかえって面白いです。」

■ぼろぼろ取られても抵抗しないのですから「気持ち悪い」ですよ。

ミニベロ 「2条件9手案もあるが、遊び手を限定手にする本案も捨てがたい味がある。」

■どちらも一局でしょうか。

まさ 「方針が明確で解きやすい。78銀～79金で取らせるのは良くある筋だが、駒を渡さないための78銀は一風変わった手。」

■必要な駒を一枚だけ取る。そんな構成にしたかったのでしょう。

はてるま 「「安い駒から動かした」という条件、なかなかいいですね。すっきりまとまっていると思います。78銀は待ち手の一種かと思いますが、「持ち駒なしで詰ませた」で限定させたところにも感心しました。」

■「安い駒から動かした」を使ったのは、まささんが最初。時としてたいへん便利な条件。

正解：11名

S. Kimuraさん 高坂研さん たくぼんさん
竹野龍騎さん はてるまさん
はなさかしろうさん まささん ○術師さん
ミニベロさん リーグ戦ファンさん
渡辺さん

(追記コメント)

渡辺「後手外周10手で、69金打までの詰みはないと思いますが...。」

リーグ戦ファン「すみません、79金78銀を取って69金までと考えてました。大変失礼いたしました。」

19-2 中級 渡辺秀行作 4段目の駒打 9手

「快勝だ！9手で詰ませたよ。4手目の玉をうまくとがめたよ。」

「それ以降は9筋の手はなかったみたいだね。」

「うん。4段目に駒を打つ手が6筋以外で2回あったよ。」

(条件)

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 4段目に駒を打つ手が6筋以外で2回あった
- ・ 4手目の玉以降9筋の手はなかった

※「それ以降は9筋の手はなかった」は、それ以前にあったことを保証しておりません。

出題のことば (担当 タラパパ)

4段目に打って力を発揮する駒は「アレ」ですが平凡ではありません

▲ 7 六歩、▽ 3 四歩、▲ 2 二角成、▽ 4 二玉、
▲ 2 一馬、▽ 2 四歩、▲ 4 四桂、▽ 2 五歩、
▲ 2 四角 まで 9 手で詰み

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	一
	飛			王					二
歩	歩	歩	歩	歩	歩			歩	三
					桂	歩	角		四
							歩		五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
							飛		八
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	九

持駒 なし

4 段目に打つ駒。先手と後手が一度ずつ打つことも考えられますが、ずるい推理をすれば、9 手で後手の 4 段目の打ち場所を限定するのは至難なこと。作意を推測する上ではパスできる筋だと思います。

さて、2 回とも先手と考えると、打った後に動かす余裕のない 9 手では、角と桂とほぼ特定できます（他の駒がありえないと断言はできませんが）。そうなると普通は 52 玉に 74 角、64 桂と打つ筋なのですが、条件の縛りが「6 筋以外」。

さあ、どうしましょう？

渡辺 「後手が 25 歩まで伸ばす手順が面白いと思います。6 筋以外という指定は 74 角から 64 桂の筋を防いだものです。」

■短手数の中で歩を 2 枚突くこと自体、心理的盲点になりそう。逆モーションの桂～角がありました。

はなさかしろう 「これは幻の 6 手中合手順のリバイバルなのですね！ところで「それ以降は 9 筋の手はなかった」を外すとどうなるのか悩みましたが見えず仕舞です。解答者の方の御教

示を楽しみにしております。」

■これにはリーグ戦ファンさんから答えていただきました。

リーグ戦ファン 「おなじみ 6 手すかし詰の形から、贅沢に 2 手かけて歩を突き、桂を取ることで、推理将棋の問題にしたてた、と。さすがです。「9 筋の手」は後手 99 角成から香を打つ筋を禁じたわけですね。」

■具体的には、76 歩、42 銀、33 角不成、52 玉、42 角不成、99 角成、54 銀、44 香、53 銀不成のような遊び手順の余詰封じ。実によく検討されています。

たくぼん 「紛れが多く難解でした。上級と変えたほうがよかったです。」

■たくぼんさんの作品のほうが、明らかに難しいと思いますが（笑）

○術師 「出題時の「あの駒が役立つ」旨のコメントもあり、19-1 より考えやすかったように思います。」

■ほらね（笑）

○術師 「先手は駒取り 2 回に駒打ち 2 回必要ですので、後手の形をどのように整えるかが焦点でした。1 つ、9 筋云々の条件については必要性が私には分かりませんでした。何かの余詰防止に働いているのでしょうか。」

■9 筋条件の必要性のほうが、作意よりも難しかったかも。

S. Kimura 「角と桂を打つと予想しましたが、詰みが見つかりませんでした。」

■予想はピタリ。角～桂でなく、桂～角が工夫でした。

高坂 研 「4 段目の駒打ち 2 回のうち 1 回は後手かも…と一瞬思ったが、そこまで深読みすることもなかった。44 桂は 64 桂にした方が詰上がりモデルメイトになるのでもいいのでは？条件はやや不自然ですね。普通、「それ以降は

なかった」というのは、「それ以前にはあった」を含意しますよね。論理的には正しいかも知れませんが、余りいい条件だとは思えません。」

■利きの重複しない詰上がりモデルメイトと呼ぶのですか？知りませんでした。なお、出題時には気づきませんでしたが、高坂さんからは、まささんに類似作があることをご指摘いただきました（条件は異なります）。「それ以降はなかった」に関してはおっしゃる通りなのでコメントを付けましたが……。2条件に拘らず、条件を分けたほうが言葉としてスッキリしましたね。

竹野龍騎 「条件が覚え難く、いかにも余詰消しのようで、解図欲が湧きませんでした。後手の駒打ちを考えさせる意図がなければ、駒打ち2回は両方「先手」という条件を入れたほうが良いと思います。」

■ふむふむ。

ミニベロ 「推理将棋的には桂は64だが、それだと別問題が生じる。作者はよく読んでいますね。」

■作者の読みの深さには、いつも関心させられます。

まさ 「推理将棋ならではの巧みな角桂のコンビネーション。」

■次作もそうなのですが、飛び道具に合効かすの収束、推理将棋ならではのですね。

はてるま 「とどめは桂かと思っていましたが、まさか角とはね……。意表をつく詰め上がりでした。24歩～25歩がとぼけた味わいで好きです。寝ながら考えているうちに解けました。」

■24歩～25歩、いい味を出しています。

正解：10名

高坂研さん たくぼんさん 竹野龍騎さん
はてるまさん はなさかしろうさん

まささん ○術師さん ミニベロさん
リーグ戦ファンさん 渡辺さん

（追記コメント）

リーグ戦ファン「なるほど、「4筋以外で」と余詰ですね。さすが。」

渡辺「ミニベロさんの御指摘の通り、指定を44桂→64桂するには「4、7筋以外で」とする必要がありますが、7筋というのが露骨なので言いたくなかったのです。

個人的にはモデルメイトにするには、21馬を省きたいところです(9手では無理ですが)。皆さんご指摘の通り、9筋の条件は後手香打ちを防ぐものですが、4手目の玉とくっつけて1つの条件にしたのは、強引に条件を減らそうとする悪い癖ですね。高坂さんご指摘の通り、無用な含意を想像させる結果になりました(注釈で助けて頂いたのですが)。

後でコミュニティ内で、まささんの類似先行作を知って驚きました。もう一問、ここに投稿した作品があったのですが、手順は全然異なりますが、それもまささんが昔に同じアイディアの作品を作られていることを後で知りました。」

19-3 上級 たくぼん作 オーメンⅢ？ 10手

「たくぼんさんの初手歩突きで始まった将棋どうなったの？」

「不成の手は2回で、10手で負けたんだって・・・相変わらず弱いなあ」

「途中で66飛に『オーメン！』って叫んでんだけど・・・」

「でも6手目じゃなかったんで関係なかったって笑ってたよ」

（条件）

- ・ 10手で詰んだ
- ・ 初手は歩
- ・ 不成が2回
- ・ 66飛という手があった

出題のことば（担当 タラパパ）

6手目に66飛は不可能ですが、作意も66と無関係ではないかも？

▲ 4 六歩、▽ 3 四歩、▲ 6 八飛、▽ 7 七角不成、▲ 4 八玉、▽ 6 八角成、▲ 1 一角不成、▽ 6 六飛、▲ 3 八香、▽ 4 六飛 まで 10 手で詰み

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	角	一
	飛								二
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
						歩			四
									五
					飛				六
歩	歩		歩	歩		歩	歩	歩	七
			銀		王	香			八
香	桂	銀	金		金	銀	桂	香	九

持駒 なし

何を作ってもオーメンになってしまうという、たくぼんさんの好局。出題の言葉は作者のデビュー作「オーメン」と同じく、本作にも 6 段目の手が 3 回あることから、ヒントになるかと思ってつけたのですが、あまりヒントにはならなかったようです。

初手 46 歩が、あとの 66 飛と連携した歩突き。66 飛はふつつ縦に動きそうなものですが、初手の歩をかすめて 46 飛と横っ飛びに動きます。

先手の協力も涙ぐましい努力と言えそうです。飛車を渡して次に香を取り、38 香と穴塞ぎまでやってくれる。

ドラマに溢れた傑作だと思います。

作者「某作品の余詰順を作品に昇華したもの。創ったというより見つけた？」

■ 誰の余詰順なのでしょうね。

ミニベロ 「本作は担当先生作の驚異の余詰順としてたくぼんさんが発見された順。なのに今回新たに条件を付けられ出題されたら、丸 2 日分かりませんでした。手順・条件とも一級品です。」

■ 実は私の作品でした（汗）。余詰順にこんな好手順が眠っているのですから、余詰作も無駄にはならなかった？

渡辺 「すみません。66 飛でタラパパさんの問題を想像してしまったので瞬殺でした。本来は難問と思います。生 2 回でこちらの順に限定できたのが良かったですね。隣で限定するには、「馬は斜めに進まなかった。生あり」で格好悪くなりますね。」

■ 私の作品は「10 手で詰み。96 飛と打った」という 1 条件作品。使えない場所の飛車なら大丈夫だろうという読みをあざ笑うように、3 通りもの余詰がありました。しかもどれも素晴らしい手順ときてる。そのうちの一つ、たくぼんさんの解答手順を作品化してもらいました。

はなさかしろう 「脱帽。いやー参りました。探索論理が立てにくいしホラーが苦手なのでタイトルがヒントにならないし（？）あっさり簡潔な条件付け、なのに単なる手順限定ではなく、手を携えて余詰を消して来ます。

- 1) 66 飛は後手の着手らしいと推論
 - 2) 66 飛は先手の飛を取って打ったと推論
 - 3) 66 飛までの手順が不成条件に阻まれ、6 手目に飛を取ったと推論
 - 4) 28 で飛を取る手順が不成条件に阻まれる
 - 5) 56 飛までの手順が初手歩条件に阻まれる
 - 6) 新春 - 3 「竜馬がゆく」を思い出して励まされる... !
- という、転びまくりの道すじでした。」

■ 苦慮の跡を克明に書いてくださいました。そういえば「竜馬がゆく」も玉方の駒打ちでしたっけ。

たくぼん 「6 筋の手が 3 回と言うのはたまたまです」

■ 6 段目の着手 3 回を言ったつもりなのですが、6 筋まで 3 回でしたか。

リーグ戦ファン 「初手歩条件がなければなあ・・・の筋を先に発見してしまったせいで、通常なら「初手歩条件がある」ことで最初に消せるはずの 33 角不成、同飛、の筋にはまりこん

で、とんでもない時間がかかりました。不成条件・初手歩ともに、作意解の限定目的のようについて、背後に5通り以上ある余詰めを全部消して、検討の深さがわかります。ジャマ香打ち手筋の活かし方も巧みすぎ。脱帽の一言です。」

■ははあ〜ん。初手58飛を先に見つけましたね。自作のほうの作意でした。

○術師 「”初手歩”を除く条件でなら見つけた手順はありますが、そこから進展が全くありません。66飛も「先手の飛車を取って後手が打つ」から考えていますが、「先手の飛車が移動する」「後手の飛車が移動する」「後手の飛車を取って先手が打つ」という選択もあり、訳がわからなくなっています。解答を鑑賞するのを楽しみにしています。」

■○術師さんも同じ筋に入りましたね。自作に違う筋を見つけたたくぼんさん、きっと筋悪なんでしょうねえ？（笑）

S. Kimura 「初手66歩、後手が66角と取って、その角が動いた後に、先手が66飛とする。オーメン III は66に駒が3回来ることを暗示すると予想しましたが、詰みが分かりませんでした。何度やっても67から玉が逃げられてしまします。」

■私の出題コメントが仇になってしまった？だとしたら、申し訳なかったみたい。

高坂 研 「相当考えたんだけどなあ。どうしても66飛と後の詰上がりを得る手順とが結びつかない。参りました！」

■66飛が紛れの多い微妙な場所でした。わずか10手とはいえ、かなりの難問。

まさ 「66飛は先手の手か後手の手か？また詰み形は何か？不成はどちらが何回やったのか？など、色々紛れがあり考えさせられました。詰み形も新鮮で佳作と思います。」

■まささんに「新鮮」と言わせる詰み形、近頃はなかなかありません。

はてるま 「「先手の不成」で条件を満たすことで、ようやく詰め上がりが見えました。初手46歩は思いつかない。11角→38香も素晴らしい。玉方の応手に見ごたえのある傑作と思いました。」

■初手が最後に効いてくる組み立てで、雲をつかむことになりました。「先手の不成」この発想ができるかどうかが鍵でした。

正解：7名

たくぼんさん はてるまさん
はなさかしろうさん まささん
ミニベロさん リーグ戦ファンさん
渡辺さん

推理将棋第19回出題全解答者： 11名

S. Kimuraさん 高坂研さん たくぼんさん
竹野龍騎さん はてるまさん
はなさかしろうさん まささん ○術師さん
ミニベロさん リーグ戦ファンさん
渡辺さん

当選： はなさかしろうさん

おめでとうございます。
賞品をお送りしますので、賞品リスト から選んだご希望の賞品と送付先をメールでお知らせください。

3ヶ月間があいてしまいました。今回はフェアリー詰将棋の煙詰の花・天竺（鏡）詰の紹介です。フェアリー煙詰完全作35作中17作（12月号の一覧では間違って16作と集計していますが17作が正しい）を占めるというまさに相性抜群のルールと言えるでしょう。

やはり歩打ちの王手は取る一手となるなど限定しやすいのが要因でしょう。

天竺（煙）の魅力は、独特の手筋が数多くあり見ていて楽しめるということです。創る側も楽しいと感じるのではないのでしょうか。

しかし1992年の11月を最後に天竺（鏡）煙詰は発表されていません。新しい方の新しい感覚の天竺（鏡）煙というのも見てみたいと思うのは私だけではないでしょう。若い人の奮起を期待します。

全17作と多いので2回に分けて紹介します。今回は前半の9作です。

天竺（鏡）詰

* 詰パラ	'75/7	飯田岳一	79手	早
1. 詰パラ	'78/9	左真樹	99手	
6. カピタン	'80/6	出口信男	95手	
7. カピタン	'80/6	出口信男	97手	
8. 詰パラ	'80/10	左真樹	101手	小
9. 詰パラ	'80/11	左真樹	95手	
10. 詰パラ	'80/11	左真樹	103手	
* 詰パラ	'80/12	左真樹	103手	早
11. 詰パラ	'81/5	左真樹	117手	
13. 詰パラ	'83/3	橋本孝治	147手	
20. 詰パラ	'83/12	橋本孝治	87手	
23. カピタン	'86/2	出口信男	113手	
24. カピタン	'86/9	出口信男	91手	
25. カピタン	'86/9	出口信男	101手	
26. カピタン	'87/1	出口信男	95手	
27. カピタン	'87/1	出口信男	97手	
29. カピタン	'88/3	出口信男	103手	
* カピタン	'82/12	花沢正純	166手	早
32. 詰パラ	'91/11	左真樹	101手	
33. 将	'92/11	大恥早計	113手	

3. 詰パラ 1978年9月

左真樹作 天竺詰 99手

第5回前衛賞大賞

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
			馬							一
									歩	二
		駒	ス	ス			ス	ス		三
		駒	金	ス				歩		四
桂	駒	銀	ス				金	歩		五
桂	歩	金	ス		ス			と	ス	六
桂	歩	歩		ス		ス	ス	王		七
桂	歩		金	飛		歩				八
	馬	香					龍	王		九

持駒 なし

27 と 同と寄 24金 71玉 83桂生 同と
 72銀 同玉 84桂 同と 73銀 同と
 同金 同玉 85桂 同と 74銀打 同と
 同銀 同玉 86桂 同と 75香 同と
 同金 同玉 76香 同と左 同歩 同と
 同香 同玉 77金 75玉 76金 74玉 75金
 73玉 74金 72玉 73金 71玉 72金
 同玉 73歩 同玉 74歩 同玉 75歩
 同玉 76歩 同玉 77歩 同玉 88馬
 同歩成 78歩 同と 同飛 67玉 68歩
 同と 同飛 37玉 38飛 同と 同龍
 26玉 27歩 同と 同龍 35玉 36歩
 同と 同龍 24玉 25龍 13玉 14歩
 同と 同龍 22玉 23歩 同と 同龍
 11玉 12龍 同玉 13歩 同玉 14歩
 同玉 15歩 同玉 16歩 同玉 17歩
 同玉 18香 まで 99手

★天竺煙と言えば左氏と出口氏が双璧。左氏は計7作、出口氏は計8作の煙詰を発表しました。（すごいですね）

本作は第5回前衛賞大賞受賞作の双玉煙です。序のダイブ（これが天竺詰の魅力）から始まり一気に趣向手順で駒を剥がしていきます。その後の金の押し売りや香1枚持ったの追い手順は天竺詰の有名手筋となりました。

6. カピタン 1980年6月
出口信男作 天竺詰 95手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	馬	歩	王						一
	歩	歩	歩	歩	歩				二
	歩						龍	角	三
と	ス	ス	ス	ス	ス		ス		四
龍			桂	桂	桂		歩	歩	五
						と			六
銀	銀	銀	銀				歩	金	七
金					ス	歩			八
		歩	歩	歩	桂		金		九

持駒 なし

71 馬 同玉 82 歩成 同玉 83 歩 同と
同と 81 玉 72 と 同玉 73 香 同と
同桂成 71 玉 62 圭 同玉 63 香 同と
同桂成 61 玉 52 圭 同玉 53 香 同と
同桂成 51 玉 42 圭 同玉 43 歩 同と
同龍 12 玉 22 角成 同玉 13 龍 同玉
14 香 同と 同歩 同玉 15 歩 同玉
25 と 同龍 16 歩 同龍 同金 14 玉
15 金 13 玉 14 金 12 玉 13 金 11 玉
12 金 同玉 13 歩 同玉 14 歩 同玉
15 歩 同玉 16 歩 同玉 17 歩 同玉
19 飛 27 玉 38 金 同玉 29 金 49 玉
58 銀 同と 39 金 59 玉 68 銀 同と
49 金 69 玉 78 銀 同と 59 金 79 玉
88 銀 同と 69 金 89 玉 88 金 同玉
89 歩 同玉 79 金 99 玉 89 金
まで 95手

★序と収束の横型の天竺らしい趣向が特徴の煙詰。序は歩打ちに対しては取る一手となることを利用して駒を剥がしていきます。中盤の金の押し売りも天竺手筋として有名ですね。収束は銀を捨て駒としているのも上手い手順です。

また初形も香・と・桂・銀と横一列に並んで美しいと感じさせてくれます。

加藤徹 (担当)

「中盤の金押し・歩連打は既成手順ながら、気持ちよい手順。まずは佳作といえよう。」

7. カピタン 1980年6月
出口信男作 天竺詰 97手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
科		王							一
龍			歩	歩	歩	歩	歩	歩	二
	歩		歩				歩		三
			香				歩		四
桂		ス	歩				歩		五
	歩					桂	銀		六
	ス	歩	歩	歩	歩		ス	科	七
	ス	歩	歩	歩	歩	歩			八
	馬	香				飛	馬	香	九

持駒 なし

83 桂生 同桂 72 歩 同銀 61 歩成 同銀
同香成 同玉 51 歩成 同玉 41 歩成 同玉
31 歩成 同玉 21 歩成 同玉 11 歩成 同玉
17 香 同と 12 銀 同銀 同龍 同玉
24 桂 同玉 25 銀 同玉 26 銀 同玉
18 桂 同と 27 歩 同玉 18 馬 37 玉
28 馬 36 玉 37 歩 同金 同馬 同玉
28 金 47 玉 38 金 46 玉 47 歩 同金
同金 同玉 38 金 57 玉 48 金 56 玉
57 歩 同金 同金 同玉 48 金 67 玉
58 金 66 玉 67 歩 同金 同金 同玉
58 金 77 玉 68 金 76 玉 77 歩 同と
同金 同玉 78 香 同と 同馬 55 玉
56 歩 同銀 同馬 91 玉 92 歩 同玉
83 馬 同玉 84 銀 同玉 85 香 同と
同歩 同玉 86 歩 同玉 87 歩 同玉
99 桂 まで 97手

西園「20手目の変化で苦しみました。」

*20手目 16 歩合は、同香 同玉 17 歩 同
と 同銀 同玉 28 銀 同香 同馬 53 玉
52 龍 33 玉 55 馬 以下

飯島「ポイントの多い作」

★中盤以降の金歩はがしの趣向が実に上手い。その後の玉のジャンプからの収束も実に解後感が良い。

8. 詰パラ 1980年10月

左真樹作 天竺詰 101手 小駒煙
第7回前衛賞長編賞

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇					香				一
王									二
香	桂	と			香				三
香	香	香	香	香	王	王	皇	王	四
王	歩	歩	王	王	王	歩	香	王	五
銀	銀	銀	銀				と	桂	六
					王		金	桂	七
					香				八
								桂	九

持駒 なし

91 桂成 同玉 93 香生 同玉 83 と 同玉
84 歩 同玉 85 歩 同と 同銀左 73 玉
74 歩 同金 同銀 64 玉 63 金 74 玉
75 歩 同と 同銀左 63 玉 64 歩 同金
同銀 54 玉 65 金 同と 同銀左 43 玉
53 銀成 同玉 54 歩 同と 同銀 44 玉
53 銀生 同玉 54 歩 同玉 55 歩 同と
同銀 43 玉 37 王 45 歩 同香 同と
44 歩 同と 同銀 32 玉 33 銀成 31 玉
32 香 同金 同全 同玉 24 桂 同と
33 金 同玉 25 桂 同と寄 34 香 同と
同歩 同玉 35 歩 同と 同と 33 玉
34 と 32 玉 33 と 31 玉 32 と 同玉 33 歩
同玉 34 歩 同玉 35 歩 同玉 36 金
34 玉 35 金 33 玉 34 金 32 玉 33 金
31 玉 32 金 同玉 33 歩 同玉 34 歩
同玉 35 歩 同玉 27 桂 まで 101 手

★これも天竺らしい序の趣向と収束の金の押し
売りが印象に残る。小駒双玉煙で100手越はさ
すがで、第7回の前衛賞長編賞を受賞の傑作。

9. 詰パラ 1980年11月

左真樹作 天竺詰 95手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	王	角	香	香	皇	金	皇	金	一
歩	香		香		銀			香	二
	香	香	歩		香	香	桂		三
	歩				桂		王	王	四
		桂			桂		歩		五
					王	王	香		六
					銀	金	角	香	七
						香	香	歩	八
					銀	王	銀		九

持駒 なし

91 歩成 同玉 83 桂生 同歩 93 飛 71 玉
61 香成 81 玉 71 杏 同玉 72 歩 同玉
62 歩成 同玉 53 桂成 72 玉 36 角 同と
83 歩成 71 玉 62 圭 同玉 73 と 61 玉
51 銀成 71 玉 61 全 同玉 52 桂成 同玉
63 と 51 玉 41 金 同玉 42 歩 同玉
53 と 32 玉 43 と 22 玉 33 と 13 玉
12 金 同玉 11 桂成 同玉 22 金 同香
同と 同玉 23 香 同と 同飛成 同玉
24 香 同と 同歩 同玉 25 歩 同玉
26 金 同と 同香 同玉 27 歩 同玉
38 銀左上 同と 同銀上 16 玉 17 歩 同玉
18 歩 同玉 19 歩 同玉 29 飛 11 玉
12 歩 同玉 13 歩 同玉 14 歩 同玉
15 歩 同玉 16 歩 同玉 17 歩 同玉
18 歩 同玉 27 銀 29 玉 38 銀左
まで 95 手

★詰上りが銀2枚という美しい煙詰。手順を見
せるというよりこの詰上りをやってみたかった
と言う感じであろうか。但しとはいっても手順
は趣向手順で無い部分も多く少々ややこしいか
もしれない。収束の玉のダイブが面白い。

10 . 詰パラ 1980 年 11 月

左真樹作 天竺詰 103手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
銀			王						一
と			歩	桂	桂	桂	桂	王	二
飛		香		角	と	と	と	と	三
	歩	歩		ス	ス	ス	ス	歩	四
							王	香	五
金		角					王		六
香	ス	ス	王	ス		金			七
歩	王					歩			八
王						龍			九

持駒 なし

94 角 同飛 71 香成 同玉 82 銀生 72 玉
 83 歩成 同玉 93 と 同飛 同銀成 同玉
 85 金 97 銀成 94 飛 73 玉 84 金 72 玉
 62 角成 同玉 63 歩 同玉 74 金 62 玉
 52 と 同玉 64 桂 同と 53 歩 同玉
 64 金 52 玉 42 と 同玉 54 桂 同と
 43 歩 同玉 54 金 42 玉 32 と 同玉
 44 桂 同と 33 歩 同玉 44 金 32 玉
 22 と 同玉 13 歩成 32 玉 22 と 同玉
 34 桂 同と 23 歩 同玉 34 金 22 玉
 12 香成 同玉 23 金 同玉 24 歩 同金
 同飛 同玉 25 金 同玉 26 金 同玉
 27 銀 37 玉 38 銀 46 玉 47 歩 同と
 同銀 57 玉 58 歩 同金 同銀 66 玉
 67 金 同と 同銀 77 玉 78 歩 同と
 同銀 86 玉 87 歩 同全 同銀 同玉
 78 銀 98 玉 99 龍 同玉 88 銀 同玉
 89 香 まで 103 手

★こちらは「桂と」はがし趣向と収束銀の鋸引によると金はがし送り入り。初手の角出の伏線が普通詰将棋ぽくていいですね。初手を省くと7手目の83歩成に対して同飛と取られて不詰。

手順のほとんどが趣向手順というのも天竺煙の特徴です。

11 . 詰パラ 1981 年 5 月

左真樹作 天竺詰 117手

第8回前衛賞長編賞

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
と	王	と							一
ス	桂								二
桂	歩	王		角		王	歩	銀	三
桂	ス	香	王			歩	飛		四
		ス	と	王		桂	ス		五
銀			ス	と	王		銀		六
	ス			ス	馬	と	と		七
と					ス			王	八
飛					銀	王			九

持駒 なし

28 と 同玉 17 銀 19 玉 28 銀 同玉
 33 桂成 24 歩 29 香 同金 同馬 37 玉
 28 金 36 玉 46 と 同玉 37 金打 45 玉
 55 と 同玉 46 金打 54 玉 64 角成 同玉
 55 金打 63 玉 73 香成 同玉 72 と 同玉
 82 桂成 同玉 81 と 同玉 73 桂 同玉
 64 金 同玉 55 金 同玉 46 金 同玉
 37 金 同玉 38 香 同と 同銀 46 玉
 47 歩 同と 同銀 55 玉 56 歩 同と
 同銀 64 玉 65 歩 同と 同銀 73 玉
 74 歩 同と 同銀 82 玉 83 銀成 同と
 同馬 同玉 84 歩 同玉 85 歩 同桂
 同銀 同玉 97 桂 同と 86 歩 同玉
 97 と 76 玉 87 と 66 玉 77 と 56 玉
 67 と 46 玉 57 と 36 玉 47 と 26 玉
 37 と 25 玉 26 歩 同と 24 銀成 同玉
 34 圭 同玉 35 歩 同玉 26 と 45 玉
 36 と 55 玉 46 と 65 玉 56 と 75 玉
 66 と 85 玉 76 と 同玉 77 歩 同玉
 78 歩 同玉 79 香 まで 117 手

大西宏明「出るのはため息ばかり」

★これは凄い。序の1往復半の送り趣向からこの収束へと完璧な内容。ため息しか出ない。そしてこの収束部分を軸に究極の煙詰に仕上げたのが次作。

16 . 詰バラ 1983 年 3 月
橋本孝治作 天竺詰 147 手
第 10 回前衛賞長編賞

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	圭				圭	ス	ス	圭	一
	ス	ス	圭			全	全		二
	全	全				ス	ス	ス	三
ス	ス	ス					杏		四
	ス	と	卒		杏	ス	ス	ス	五
ス	驥		と						六
		馬	と					卒	七
金	卒	金		驥					八
馬	金		王						九

持駒 なし

79 金寄 同金 同金 同玉 78 金 同龍
 同馬 同玉 88 飛 79 玉 89 飛 同龍
 同馬 同玉 99 飛 86 玉 76 と上 同と
 同と寄 同杏 同と 同玉 77 歩 同玉
 88 金 67 玉 78 金 57 玉 68 金 47 玉
 58 金 37 玉 48 金 27 玉 38 金 26 玉
 27 香 同杏 25 杏 同玉 35 杏 同玉
 36 歩 同玉 27 金 46 玉 37 金 56 玉
 47 金 66 玉 57 金 76 玉 67 金 86 玉
 77 金 85 玉 86 歩 同と 84 全 同玉
 74 全 同玉 75 歩 同玉 86 金 65 玉
 76 金 55 玉 66 金 45 玉 56 金 35 玉
 46 金 25 玉 36 金 24 玉 25 歩 同と
 23 全 同玉 33 全 同玉 34 歩 同玉
 25 金 44 玉 35 金 54 玉 45 金 64 玉
 55 金 74 玉 65 金 84 玉 75 金 83 玉
 84 歩 同と 82 圭 同玉 72 圭 同玉
 73 歩 同玉 84 金 63 玉 74 金 53 玉
 64 金 43 玉 54 金 33 玉 44 金 23 玉
 34 金 22 玉 23 歩 同と 21 圭 同玉
 31 圭 同玉 32 歩 同玉 23 金 42 玉
 33 金 52 玉 43 金 62 玉 53 金 72 玉
 63 金 82 玉 73 金 同玉 74 歩 同玉
 75 歩 同玉 76 歩 同玉 77 歩 同玉
 78 歩 同玉 79 香 まで 147 手

山田嘉則「趣向プロットには前例があるが、徹底して展開して成駒を作り上げたのは立派。本作を見て、天竺で玉の 81 格巡りの可能性があるような気がした。」
 若林稔「全駒成駒煙でしかもこの趣向は見事。

すばらしいの一言。」

★ 98 金が単騎で玉を追って盤上を 3 往復。これで煙のだから恐れ入る。詰上りは奇しくも前作と同じです。

17 . 詰バラ 1983 年 12 月
橋本孝治作 天竺詰 87 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	皇	皇							一
飛	卒	龍			歩	ス		王	二
歩	卒	桂			ス	桂	桂		三
と	ス		歩	ス					四
と	ス	歩	ス	卒		金	桂		五
銀	ス	ス	卒		金				六
卒	銀	卒		金					七
馬	銀		金						八
	馬	銀							九

持駒 なし

11 桂成 同玉 21 桂成 同玉 71 龍 同玉
 81 桂成 同玉 91 飛生 同玉 92 香 同杏
 同歩成 同玉 93 香 同杏 同と 同玉
 94 香 同と 同と 同玉 95 歩 同と
 同銀 同玉 96 歩 同と 同銀 同玉
 97 銀 同玉 88 銀 86 玉 77 金 同と
 同銀 75 玉 66 金 同と 同銀 64 玉
 55 金 同と 同銀 53 玉 44 金 同と
 同銀 42 玉 33 桂成 同と 同銀生 51 玉
 52 歩 同玉 53 歩 同玉 44 銀生 62 玉
 63 歩 同玉 64 歩 同玉 55 銀 73 玉
 74 歩 同玉 75 歩 同玉 66 銀 84 玉
 85 歩 同玉 86 歩 同玉 77 銀 95 玉
 96 歩 同玉 97 歩 同玉 98 馬 同玉
 99 香 同玉 88 角 まで 87 手

須貝敏雄「序は平凡だが、金銀で追い上げて行くあたりから面白くなる。歩銀で連れ戻すのも天竺独特の味」

若林稔「すばらしいの一言。変化紛れがほどよくあり考えさせられました。銀の動きが絶妙！」

★ひたすら駒交換しながら駒を剥がして歩を貯めていく。収束の歩連打＋銀引の趣向は目新しいので解後感がすこぶる良い。天竺詰はいろいろな趣向が楽しめることを教えてくれる。

Fairy Top IX 2008 感想 など

先月結果発表しました Fairy Top IX2008 に対してご意見や感想を頂きましたので掲載します。

橋本孝治さん

それにしてもフェアリー部門の Fairy TopIX 投票者が、たったの 3 名というのは淋しいですね。皆、「投票」ではなく「選考」と間違えて難しく考えすぎているのではないのでしょうか。

私は Fairy TopIX の意義は順位付けより、その年の印象的な作品を振り返ることによって、佳作を後世に残すことにあると思っています。元々ルールの異なるものを、これといった評価尺度もなく順位を付けること自体に無理があるのですから、投票者がどの作に票を投じて、他人がどうこう言う筋合いはありません。解いた作がたった 1 作でも、自分が良いと思えば投票すれば良いですし、解いてなくても手順を並べたり解説を読んだりして気に入ったら、その作に投票すれば良いと思います。要は「もっと気軽に投票を」ということで、次年度からの投票の増加に期待します。

★私も全くの同意見です。全部解いていないから・・・で棄権する人が多いようです。「選考ではなくお気に入り投票」となれば投票してもよいと言う人は増えると思います。今回、PG しか解いていないからと PG のみ投票してくれた竹野さんのように気楽に投票していただければと思います。まあ私の告知にも問題があったでしょうね。次回は投票者数が少しでも増えるようこれから 1 年間考えます（笑）

橋圭伍さん

（circe 系もやるブログ 2/22 より）

1 年経つと 1 月に発表された作品は記憶から薄れるのが問題ですね

目を通す時間もかなり必要ですし・・・でも、半年に 1 度だと纏める方が大変・・・難しい所です。でも、投票期間が長ければ良いのか

★投票期間の問題は高坂さんも言われてました。長ければいいのか・・・。自分に置き換えると切羽詰らないと手をつけない性格ですので投票期間が 1 ヶ月でも 2 ヶ月でも同じなんです

ね。やるときには集中して一気に選びますので投票期間は余り大差がないのではと考えています。（自分に置き換えると言うところには問題がある気がします）

解答募集締切一覧

ネットでのフェアリー詰将棋の解答募集締切一覧です。締切日が早いもの順です。解答先は各々異なりますのでお間違えにないように。

3 月 20 日（火）

詰将棋メモ 推理将棋第 20 回出題
* 推理将棋 3 題

4 月 4 日（土）

Onsite Fairy Mate 145 回出題
* 協力詰 1 題

4 月 15 日（木）

第 8 回 WFP フェアリー作品展

作品募集

「第 30 回神無一族の氾濫」

「第 30 回神無一族の氾濫」へのゲスト参加を募ります。

テーマ：「着手に制約のあるフェアリー作品」

取禁・成禁など、着手に制約を与えるルールの作品を募集します。

Isardam（タイプ A）のように、特定の着手を禁止したために却って受けの手が増える物も可ですし、特定の枡にだけ駒が入れない物でも構いません。この辺は緩く解釈してください。他のルールや条件との組み合わせも可ですが、なるべく「制約」が主役になるようにしてください。

1 題は普通のばか詰（協力詰）を出題したいので、募集作品数は 4 題とします。

作品要件 : 着手に制約のあるフェアリー作品
 募集締切 : 2009 年 4 月 20 日 (月)
 募集作品数 : 4 (+α)
 送り先 :

神無七郎 (janacek789@ybb.ne.jp)
 上記宛先へE-mailでお送りください。

(投稿の際は、件名に“作品投稿”という単語を含めてください。送達がより確実になります。)

備考 : 1 人何作でも投稿可
 採否は 4 月 26 日までに通知

あ と が き

今月の WFP フェアリー作品展はフェアリー作品 5 作と推理将棋 4 作と賑やかになりました。私も気を使って 2 作投稿しましたが、1 作は来月回しとなりました。まさに嬉しい悲鳴です。

ただ気になるのは易しい入門編の作品がすくないことでしょう。新しい人たちに興味を持っていただき解答していただくには入門用作品は必要ではないかと思います。と言いつつ自分も投稿してなかったんですが。。。

では私の在庫の中から 3 作ほど頭の体操にどうぞ～

ばか詰 5 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
						角			四
									五
						王			六
									七
									八
							金		九

持駒 金

ばか詰 5 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
						角			四
		飛		飛					五
					王	角			六
									七
									八
									九

持駒 なし

ばか詰 7 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
			金						四
				王					五
									六
					銀	銀			七
									八
									九

持駒 銀

2009 年 第 9 号

Web Fairy Paradise

非売品

平成二十一年三月号

平成二十一年三月廿日発行

発行所 愛媛県新居浜市

発行兼編集人 須川卓二

発行所 Web Fairy Paradise 編集部

問合先

須川卓二 takuji@dokidoki.ne.jp